

News Release

2024 年 9 月 13 日

中央日本土地建物グループ株式会社

近鉄不動産株式会社

分譲マンション「バウス新狭山」 9 月 14 日（土）モデルルーム事前案内会開始 エリア最大規模の全戸南東・南西向き全 206 戸

中央日本土地建物グループ株式会社は、子会社の中央日本土地建物株式会社（千代田区霞が関一丁目 代表取締役社長 三宅潔）と近鉄不動産株式会社（大阪市天王寺区上本町六丁目 代表取締役社長 倉橋孝壽）が埼玉県狭山市新狭山二丁目において建設中の分譲マンション「バウス新狭山」について、2024 年 9 月 14 日（土）よりモデルルームの事前案内会を開始しますので、お知らせします。

本物件は、西武新宿線「新狭山」駅より徒歩 5 分、生活利便性の高い商業施設や家族で楽しめるレジャースポットなどが充実し、自然も感じられる立地に誕生する総戸数 206 戸の分譲マンションです。住宅棟を 2 方向に配し、敷地の中央には 159 台分の平置き駐車場を設置する計画です。全戸が南東・南西向きの 2LDK+S~4LDK の住戸プランとしました。季節の変化を楽しむ「コミュニティガーデン」を敷地内に配したほか、家族や入居者同士などのイベントに利用できる「コミュニティルーム」、仕事や趣味の時間を過ごす「ワーキングラウンジ」など共用部の充実も図りました。本物件は、「ZEH-M Oriented（ゼッチ・マンション・オリエンテッド）」^(※1) を取得しています。

本年 8 月上旬にモデルルーム事前案内会の受付を開始し、9 月 14 日にモデルルームを開設するとともに、事前案内会を完全予約制にて開始します。お客さまへの引き渡しは 2025 年 12 月頃を予定しています。

◆「バウス新狭山」の主な特徴

1. 西武新宿線「新狭山駅」駅徒歩 5 分、
商業施設やレジャースポットが充実した好立地
2. 総戸数 206 戸、エリア最大規模^(※2)の全戸南東・
南西向き、159 台分の平置き駐車場を設置
3. 脱炭素社会の実現に向け、環境認証 ZEH-M Oriented
認定を取得



建物外観イメージ

◆「バウス新狭山」の特徴

1. 西武新宿線「新狭山駅」駅徒歩5分、商業施設やレジャースポットが充実した好立地

本物件は、西武新宿線「新狭山」駅より徒歩5分の立地に誕生する分譲マンションです。「高田馬場」駅へ52分、「西武新宿」駅まで57分でアクセスできるほか、「高田馬場」駅や「所沢」駅経由で「新宿」「渋谷」「池袋」「大手町」にもアクセスが容易な、通勤や通学にも便利な立地です。

建物の周辺には食料品店や飲食店などが充実しているほか、近隣の国道16号を經由して多数の大型商業施設にもアクセスが可能な生活利便性の高いエリアです。

市内には、散策、サイクリング、釣りを楽しめる入間川や、総面積53haの智光山公園・智光山公園キャンプ場など、余暇を楽しめる場所が充実しています。また、狭山市は、子どもにかかる医療費助成の拡大（18歳まで）や、若い世代の住宅取得支援など、子育て世帯を支援するサービスが充実しており、ファミリー層に人気のある地域です。

2. 総戸数206戸、エリア最大規模^(※2)の全戸南東・南西向き、159台分の平置き駐車場を設置

住宅棟を2方向に配した全206戸が南東・南西向きで、敷地の中央に159台分の平置き駐車場を設置する計画です。車の乗り降りに便利な車寄せを設置するほか、洗車スペースも設けます。

また、季節の変化を楽しめる植栽計画を施した「コミュニティガーデン」を敷地内に配し憩いの場を設けるほか、家族や入居者同士などのイベントに利用できる「コミュニティルーム」、仕事や趣味の時間を過ごせる「ワーキングラウンジ」など、共用部の充実を図りました。

住戸の専有面積は約62m²～約100m²で、家事動線に配慮したセンターキッチンと、コミュニケーションが取りやすい対面キッチンのレイアウトプランを計画しているほか、一部住戸には居室内のレイアウトをフレキシブルに変更できるウォールドアを設置するなど、多様なニーズに応えます。



コミュニティガーデン（イメージ）



ワーキングラウンジ（イメージ）

3. 脱炭素社会の実現に向け、環境認証 ZEH-M Oriented 認定を取得

本物件は「ZEH-M Oriented（ゼッチ・マンション・オリエンテッド）」^(※1)を取得しました。断熱工法や複層ガラスを採用し、建物全体の断熱性能の向上を図るほか、エネルギー効率の高い給湯器やLED照明、キッチンや浴室に節湯水栓などの設備を導入し、共用部を含むマンション全体における一次エネルギー消費量の20%以上の削減^(※3)を見込んでいます。高い断熱性能により室温を一定に保ちやすく、健康的で快適な室内環境を実現するほか、エネルギーを効率的に使用することで光熱費の削減も期待できます。



- (※1) 外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、年間の一次エネルギー消費量を20%以上削減することを目指した住宅で、建築物省エネルギー表示制度(BELS)における認証
- (※2) 1993年以降に埼玉県狭山市で新規分譲されたマンションで、総戸数が200戸以上のマンションは本物件のみ(2024年4月現在/MRC調べ)
- (※3) 平成28年度省エネ基準による「暖房」「冷房」「換気」「給湯」「照明」の基準一次エネルギー消費量との比較による削減率

◆位置図



◆「バウス新狭山」概要

1. 敷地概要

所	在	埼玉県狭山市新狭山二丁目 4 番 3 (地番)		
敷	地	面	積	7,325.42 m ² (約 2,215.93 坪)
用	途	地	域	第一種中高層住居専用地域、第一種住居地域
交	通	西武新宿線「新狭山」駅徒歩 5 分		

2. 建物概要

構	造	鉄筋コンクリート造		
規	模	地上 11 階建		
延	床	面	積	15,733.75 m ² （約 4,759.45 坪）
戸	数	206 戸		
住	戸	面	積	62.67 m ² （約 18.95 坪）～100.20 m ² （約 30.31 坪）
駐	車	場	平置き 159 台（身障者駐車場 1 台を含む）	
駐	輪	場	自転車 412 台、バイク 16 台	

3. 事業主など

主 業 事	中央日本土地建物株式会社 近鉄不動産株式会社		
計 設	株式会社長谷工コーポレーション		
工 施	株式会社長谷工コーポレーション		
社 会 理 管	中央日土地レジデンシャルサービス株式会社 株式会社長谷工コミュニティ		

4. スケジュール

着	工	2024 年 3 月		
竣	工	2025 年 11 月（予定）		
引	渡	開	始	2025 年 12 月（予定）

◆住宅ブランド「BAUS」について

感動が育つ住まい。
BAUS

BAUSは「感動が育つ住まい。」を実現するために、普遍的な品質・機能・デザインを追求しつつも、独自の革新的要素も融合させ、社会に対してもプラスのインパクト与える住まいを提案する中央日本土地建物グループの住宅ブランドです。

首都圏を中心に分譲マンション「BAUS（バウス）」、分譲戸建て「BAUS GARDEN（バウスガーデン）」、賃貸住宅「BAUS STAGE（バウスステージ）」、「BAUS FLATS（バウスフラッツ）」、学生レジデンス「BAUS CROSS（バウスクロス）」を展開しています。

◆BAUS（バウス）ブランドサイト

<https://www.baus-web.jp/>

◆バウス新狭山 ホームページ

<https://www.baus-web.jp/baus/sayama/>

中央日本土地建物グループ株式会社 経営企画部広報室 （鈴木・平山）

Tel.03-3501-6906 Fax.03-3506-8940